

令和6年12月11日

報道機関各位

特許庁総務部普及支援課
青森県経済産業部産業イノベーション推進課

「知財経営支援モデル地域創出事業」
中間報告会及び第2回地域連携会議を開催します

特許庁が青森県と連携し取り組んでいる「知財経営支援モデル地域創出事業」（運営事務局：㈱ロフトワーク）について、この度、伴走支援対象企業5社によるこれまでの取組状況等を報告する「中間報告会」及び県内中小企業への連携支援を強化するための「第2回地域連携会議」を下記のとおり開催することとしましたので、取材して下さるようお願いいたします。

記

- 1 日時 令和6年12月18日(水) 10時～12時
- 2 場所 東奥日報新町ビル3階 News ホール C（青森県青森市新町2丁目2-11）
- 3 参加者 本事業伴走支援対象企業、各支援機関、青森県、特許庁、㈱ロフトワーク
- 4 タイムライン

【第一部】：中間報告会

10:00～10:10 はじめに

10:10～11:00 伴走支援対象企業5社による中間報告

【支援対象企業】

■ 日本ハルマ
株式会社
(弘前市)



■ 合同会社
トキあつがる社
(五所川原市)



■ 株式会社
たなか銘産
(弘前市)



■ 有限会社
斗南丘牧場
(むつ市)



■ 有限会社
みなみや
(むつ市)



【第二部】：第2回地域連携会議

11:15～11:45 講演～先進事例から学ぶ～

「事例からみる産業支援機関による持続可能な地域連携モデル」

講師：株式会社増山達也 代表取締役 増山 達也 氏

11:45～12:00 意見交換

【知財経営支援モデル地域創出事業】

本事業は、知財経営支援のモデル地域を創出するため、自治体・地域の支援機関等が一体となった知財経営支援ネットワークの連携強化を図るとともに、その支援ネットワークによる中小企業等への一気通貫の伴走支援等を行うもので、本年度は、青森県、石川県、神戸市の3地域で実施しています。

青森県では、ものづくり産業のほか、本県の特徴であり強みである農林水産業等において、「デザイン」の力を活用しながら差別化を図り、地域の競争力強化につなげる全国初のモデルづくりに取り組んでいます。

本取組により、地域の支援ネットワークの更なる強化と地域中小企業等のイノベーション創出を加速させ、稼ぐ力の強化に繋げることを目指します。

報道機関用提供資料			
特許庁 担当課 担当者	総務部 普及支援課 主任産業財産専門官 遠藤 壮一郎 支援企画第一係長 本村 賢彦	青森県 担当課 担当者	経済産業部産業イノベーション推進課 知的財産支援グループ GM 工藤 ユミ 主幹 鳴海 東之
電話番号	03-3581-1101 内線:2340	電話番号	直通：017-734-9417 内線：3770
普及支援課	企画調整官 正 知晃	報道監	経済産業部 次長 山口 郁彦